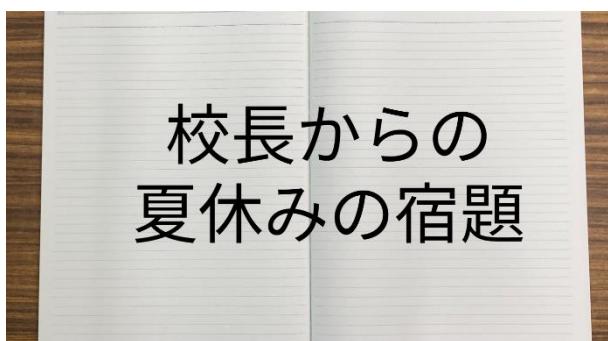


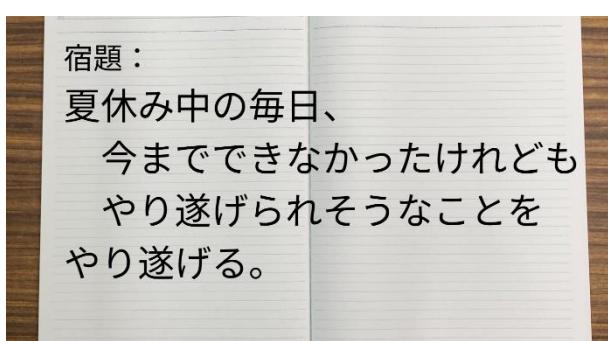
1学期終業式の校長の話



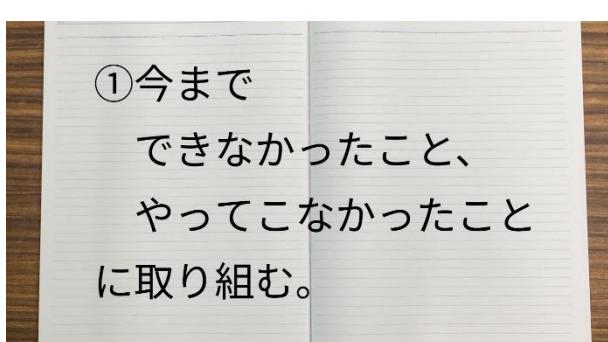
明日から夏休みなので、校長から宿題を出します。



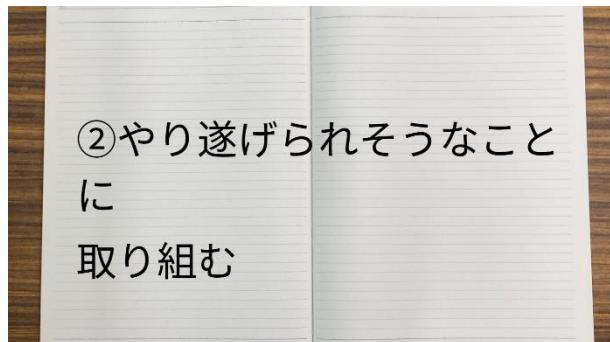
宿題、といつても提出は不要なので、安心してください。



宿題の内容は、「夏休み中の毎日、今までできなかつたけれども、やり遂げられそうなことをやり遂げる。」です。



最初のポイントは、「今までできなかつたこと、やってこなかつたことに取り組む」、つまり、新たにチャレンジする、ということです。



次のポイントは、「やり遂げられそうなことに取り組む」、ちょっとの努力でできそうなことに取り組む、ということです。達成するのは困難だろうな、ということには取り組まないでください。



例えば、早寝早起きをする。早起きといつても、朝4時、5時に起きなくてもいいです。学校に登校していた時間に起床すればよいのです。

これならば、これまで夏休みにできなかったかもしれないけれど、普段はできていたので、不可能ではないですよね。

ほかに、毎日植物に水をやる、毎日金魚に餌をやる、などがあります。

また、玄関で靴を脱ぐときに、毎回靴をそろえる、などもあります。

これならば、普段靴を脱ぐ動作に、3秒（かがむ1秒、靴をそろえる1秒、立ち上がる1秒）かければ達成できます。



勉強面で言うと、毎日単語帳の単語を1ページ覚えるや、もっとハードルを下げて、単語帳の同じページの単語を毎日勉強するとか、もっとハードルを下げて、単語帳の同じページを毎日開く、なんていうのも考えられます。

大切なのは、やり遂げることな



のです。

やり遂げることで、本校が大切にしている気高さと誇りの「誇り」を身に付けることができます。

ぜひ挑戦して、誇りを身に付けてください。



気高さと誇り



最後に一番大切なことをお伝えします。

皆さんの命が誕生するのは、宇宙が始まって、終わるまでたった一度です。

そんな命を大切にして、夏休みを無事に過ごし、新学期会うこと楽しみにしています。